

特集

文京区の崖線(がいせん) ~がけ・擁壁の安全~

■元日に鎌倉市極楽寺で土砂崩れにより江戸電ストップのニュースが流れた。昨年9月には横須賀市の京浜急行でも同じような事故があったが、どちらもがけ地で、現場近くに開発許可や建築確認が取り消されたマンション計画があるのが共通点。50年前に文京区表町(現在の小石川)でもがけ崩れがあったと聞き真砂図書館に相談したところ、地域資料担当司書の方が覚えていて、新聞のコピーをくださった。長雨により建築現場の土砂ががけ下に崩れ落ち、下の家がつぶれて礫川小学校の児童が死亡するという痛ましい事故だ。■文京区は武蔵野台地の突端にあり、目白台、小石川、本郷と台地がヤツアの葉のように枝分かれし、谷間の神田川、弦巻川、水窪川、谷端川(礫川・小石川)、藍

染川にそれぞれ下る崖線がっらなっている。神田川以外は暗渠化されたが、崖線にそって今でも水が湧いており、起伏のある地形は文京区景観計画でも特性として評価されている。しかし、関口のあたりは緑地が残り風景を楽しめるが、正月に小石川・白山地区の崖線めぐりをしたところ、建築計画のただ中で緑はなく、見るからに危険そうな擁壁もあった。極楽寺の事故は水道管の老朽化が原因というが、昨今のゲリラ豪雨も心配だ。■現在策定中の建築安全マネジメント計画と地域防災計画では、どちらもがけと擁壁について扱っており、しかも地域防災の中では震災と風水害の両方で扱っているが、3ヶ所でそれぞれ、「都と連携して実態調査を進め、倒壊の危険性や対策の必要性を啓発」、「現地確認を行い、所有者に

対し適切な維持・管理の実施や改修を行うよう指導」、「特に降雨や台風等被害が発生する可能性のある時期は、適切に重点的に指導」、「制度の普及・啓発に努め、改修を促進」、「基本的には所有者の責任で自主的に管理し安全を確保」、「今後、がけ地に建築物や擁壁をつくる工事を行う者には、建築基準法および東京都建築安全条例に基づく指導の徹底」など、所有者の自己責任と指導・啓発がくり返し語られるのみ。根本的な斜面緑地の保護などにはまったく触れてもいない。■都市計画や防災はもっと広い視野で横断的・包括的に考えるべきだが、それはさておき、被害を受けるのが所有者とは限らず他人をまきこむことを考えると、指導・啓発・自主管理にとどまらず、樹木伐採の禁止、工事者への義務づけ加重、危険な工事の停止、許認可の取消しなど、より重い責任と処分に踏み込むべきではないだろうか。

まちでひろった区民の声

10兆円の国の補正予算は文京区にどう使える?

●景気対策で10兆円規模の大型補正予算が組まれました。せっくなので区民の生活に役立つように使われることを期待します。学校や社会福祉施設など公共建築物の木材利用への助成や、木材の利用をポイント制にするための予算もはいつているそうです。文京区の木材利用が、区民の水道の水源地である荒川や利根川上流の森林を活性化し、豊かな水源地を守ること役立つとよいですね。

●10兆円の補正予算には電柱地中化や防災対策の公共事業費も含まれています。住宅街の電柱は昨今の新築の増加でひっきりなしに工事中、上の方がどんどん積み重ねて重くなり、見ても危なそうです。景観だけでなく地震や風害の防災のためにも、文京区は国の予算をゲットして、電柱の地中化をしてほしいですね。

藤原 美佐子 レポート



〒113-0024 文京区西片2-8-24 TEL/FAX 03-3811-0980 E-mail info@m-fujiwara.net URL http://m-fujiwara.net/ 市民の広場・文京 区議会控え室 TEL/FAX 03-3816-2629



◇2013年度 市民の広場・文京 区政要望

2013 頌春

3.11からまもなく2年。全町避難の双葉町町長は、故郷に帰るのは30年後と宣言していますが、瓦礫の処理や除染に課題が露見し解決のめども立っていません。しかも、このようなことが二度と起こらない脱原発社会に一気にすすむだろうとの予測を裏切り、昨年は原発都民投票条例が否決され、暮れの総選挙や都知事選挙ではまったく逆方向に雪崩をうち、信じられない思いです。景気は不気味な活況を呈し、不動産経済研究所の予測によると、2013年の首都圏マンション発売戸数は、6年ぶりにリーマンショック前の5万戸にもどりそうです。震災後の売り控え買い控えが消費税増税の前にはじけたのでしょうか。1月4日の新聞

◇2012年第4回定例会一般質問から ◇ワンルームマンション条例改正 ◇建築安全マネジメント計画 ◇通学路の安全点検結果 ◇清水橋(から橋)の架けかえ ◇お知らせ オープンスクール

◇特集 文京区の崖線 ~がけ・擁壁の安全~ ◇まちでひろった区民の声 10兆円補正予算 ◇余談ですが... 地域猫って知ってますか?

折込には、タワーマンションのチラシがどっと入ってきました。防災計画もエネルギー政策も未確定のうちに、何ともなかったように元の路線にもどしてよいのでしょうか。一方、反対運動で10年近く眠っていた植物園干坂の住友不動産マンション計画が再開する動きがあります。事業者は周辺住民の要望には対応する姿勢ですが、居住環境や景観としてまちにふさわしく、長く安全に維持できる建物とするために、区が許認可にきちんと関与することを望みます。成澤区長は年頭の挨拶で、基本構想にかかげた「歴史と文化と緑に『育まれた』、『みんなが主役』のまち文京」を実現するとおっしゃいました。

私は基本構想策定時のパブリックコメントで「歴史と文化と緑を『大切に守る』」にしてほしいと書いたことを覚えています。育まれた恩は認めるが、守るとは言わない表現が示しており、文京区は相変わらず樹木の伐採を許し文化財の眺望をそこなう都市計画を認めつづけており、文化も緑もどんどんなくなっています。都市計画は紛争を収めるだけでなく、より良いまちをつくるためのもの。すでに住民参加は十分実績を上げているなどというのは自信過剰です。より参画度の高い総合的なまちづくり条例の策定を望みます。主役の私たちは、お任せして文句を言うより、責任をもって決定に参画したいと思っています。

余談ですが...

地域猫って知ってますか?



◆雑草という草がないように野良猫という猫もいません。みんな飼われて捨てられ、繁殖して飢えているかわいそうな猫たち。そんな猫をつかまえて避妊・去勢手術をし、家で飼えない場合は地域に返し、一代限り餌をやる活動が地域猫活動です。◆文京区は2009年度から、雌に2.5万円、雄に1.5万円の手術助成をしており、19の指定動物病院が手術に協力してくれています。昨年、我が家の向かいのお宅が引っ越



されたあと、広い土の庭にいたらしい子猫が10匹ほど迷い出てきました。ボランティアの方がトラップ(区で貸してくれます)で捕獲し、獣医さんで手術後、耳の先をカットされて帰ってきました。今年度は約500頭分1075万円の予算をすでに使い切り、熱心な方が自費で活動をしているには頭が下がります。すべての飼い主のいない猫を殺処分せず手術ができるよう助成金アップをお願いするとともに、獣医師会に手術費の割引などさらなる協力を求めたいところ。しかし、なにより最後まで飼わずに捨ててしまう人や、手術をせずに餌だけやる人の啓発が大事。毎年1回シビックアートホールでキャンペーンをしています。◆私は昨年のボランティア・市民活動まつりで、地域猫活動団体のひとつ

「ぶんねこの会」に加入し、耳カット猫8匹に餌をやり始めました。生活衛生課動物担当の方に、「餌をやれば必ず排泄しますのでトイレのしつけと始末もお願いします」と言われ、「手術した猫に8匹も餌をやって我が家の地面を貸してあげてるんだから、大目に見てくださいよ」と言ったら、「いえいえ、いつもお宅の庭で排泄するとは限らないので、猫たちが嫌われるとかわいそうですから。」毅然とした態度に感心しました。頼もしい担当のお兄さん(おじさん?)でぶんねこたちも安心です。



市民の広場から区長・教育長に 2013年度区政要望 提出(おもな項目から)

- 1 地域主権改革が名ばかりで空の線や目白台公園など公共国や都の追随にならないよう、地域の特性や課題に即した条例をつくれるよう、自治体として対応できるだけの政策法務の力量を養うこと。
2 自民党への政権交代で民主的教育が危ぶまれる中、教育委員会は政治的中立を保ち、これまでの教科書検定基準を踏襲し国際社会に通用する指導をすること。個々の子どもや保護者によりそい、要望に広く耳を傾ける教育委員会であること。
3 地域コミュニティの活性や市民活動の支援のために、天

- 6 保育については、どのような形態であれ同一の保育の質が確保されるよう区が責任をもつこと。待機児童の増加により認証保育所にやむをえず入所する児童のために、応益負担の保育料の一律助成を所得に応じた助成に改めること。
7 地域防災計画については、要援護者名簿を個別支援計画にやくだてること。福祉避難所はマニュアルを作成し障害者が安心して利用でき、適応しやすいよう柔軟な設置をすること。
8 まちづくりについては、建築安全マネジメント計画など新しいアイテムを準備中で、都市の低炭素化促進法の制定もあり、ライフサイクルアセスメントの見地での環境共生型まちづくりが求められている。都市計画部、資源環境部、土木部の各部、各課の縦割りを廃し連携すること。みどりの確保については、建築確認の要件となる緑化地域制度を導入すること。
※詳細については以下のホームページから「2013年度区政要望」をご覧ください。
●http://www.m-fujiwara.net/cabinet.html●